

# 紙ふうせん

KAMIFUSEN No.76

成田市立図書館だより 第76号 2013年（平成25年）12月15日発行

編集 成田市立図書館 〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-1-3 ☎ 0476-27-4646(自動応答)

0476-27-2000(直通)

<http://www.library.city.narita.lg.jp>

FAX 0476-27-4641

2013年7月1日  
公津の杜分館、オープン!



2人で協力してクイズに答える  
場面も見られました。



図書館でクイズにチャレンジ!

何問解けたかな?



公津の杜分館で一番大きな本は  
何センチかな?



参加賞はうなりくんのしおりでした。

もりんぴあこうづのオープニングイベントの様子（2013年6月30日）。公津の杜分館ではクイズラリーを開催しました。新しい図書館への期待からか、大勢の人でにぎわいました。

# 公津の杜分館が京成本線公津の杜駅 すぐそばにオープンしました！

2013年7月1日、もりぴんあこうづ1階に、成田市立図書館公津の杜分館がオープンしました。蔵書数は約9万3000冊、閲覧席は約70席、延床面積は1,011㎡と本館に次ぐ大きさの図書館です。今回は公津の杜分館の特徴のうち、いくつかをご紹介します。

## 特徴その1 自動返却仕分機でスムーズな返却ができます！



入り口すぐにあります



裏はこうなっています



資料を入れると…



返却処理後、コンテナに運ばれます

公津の杜分館に入るとまず目につく不思議な機械、これは自動返却仕分機です。図書館のバーコードを上にして、投入口に資料を入れるだけで返却できます。資料はベルトコンベアーによって公津の杜分館の資料、本館・公民館図書室の資料、確認が必要な資料に自動で仕分けられます。

本だけでなく本館で借りたCD・DVDも返却できます。紙芝居やもう一度借りたい本がある時はカウンターで承りますので、お気軽にお申し出ください。

返却機を利用された方からは「簡単ね」「おもしろい」という声も聞かれます。市内の図書館で返却機があるのは公津の杜分館だけですので、来館の際はぜひ一度、ご利用ください。

## 特徴その2 明るく気持ちのいいスペースで調べものや読書ができます！



外の景色が眺められる開放的な閲覧席が南側と西側にあります。席と席の間隔が広く、ぞんぶんに読書や調べものができます。

また、お子さんと一緒に本を読むのに適した「おはなししつ」や、ゆったりと座れる大きなソファが2脚、気になった本をチェックするのにちょうどいい椅子が書棚のすぐそばに多数設けられています。

散歩の途中でふらりと立ち寄ってみたり、本をじっくり読みたい時など、色々な目的に合った利用ができます。



ソファの色はもりんぴあこうづの  
イメージカラーだよ！



## 公津の杜分館スナップ ～分館ができるまで～

オープンしたばかりの公津の杜分館ですが、開館準備はなんと3年も前から始まっていたのです。ここでは開館準備の様子を一部分ですが写真でご紹介します。



工事中の1コマ  
どこでしょう？

2012年9月



正解は図書館西側  
の閲覧席です

2013年7月



建物が完成！でも  
書棚は空っぽ…

2013年4月



ダンボール約1800箱  
分の本を搬入！

2013年5月上旬



一面本だらけ！

2013年5月中旬



毎日毎日本を  
並べて…

2013年5月～6月



オープン直前！  
キレイに並びました

2013年6月下旬



返却機の  
動作確認中！

2013年6月



はやくオープン  
しないかなあ

公津の杜分館では貸出窓口の隣に「本の相談」コーナーがあります。専門の司書が本を探すお手伝いをしますので、お気軽に声をかけてください。また職員によるおはなし会の開催、本の展示もしています。インターネット用のパソコン席を4台設けたスペースもあります。どうぞご利用ください。

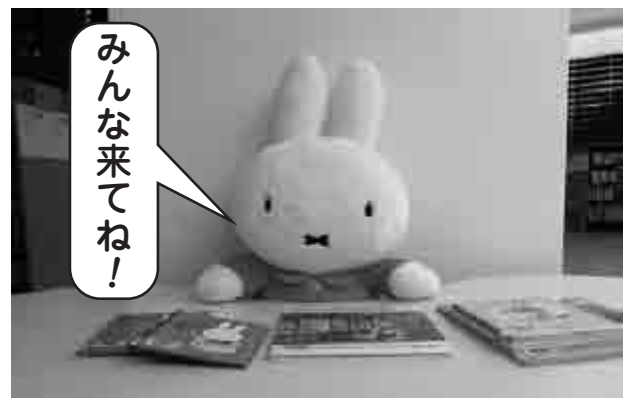
### 成田市立図書館公津の杜分館

住 所：公津の杜4丁目8番地  
(もりんぴあこづ1階)

電話番号：0476-27-7100

開館時間：平 日／9：30～19：00  
土日祝日／9：30～17：00

休 館 日：毎週月曜日  
祝日が日・月曜日にあたる時の火曜日  
館内整理日・年末年始・特別整理期間  
※詳しくは図書館カレンダーをご覧ください







# 化石探しに興味津々！

科学遊び講座  
2013.7.25

## 『化石・ふしぎな石？ ～木の葉の化石探し探検～』

講師 科学読物研究会 坂口美佳子 氏

今年度の科学遊び講座は、「化石」をテーマに行われました。観察や実際に化石を見つける体験を通して、化石とはなにか、その性質やつくりを学びました。

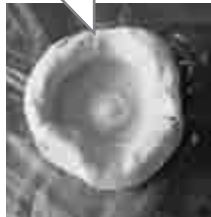
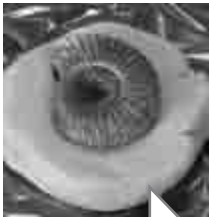
この講座は毎年盛況で、今年度も午前・午後合わせて77名の子どもたちが参加しました。中には、「事前に本を借りて学習してきた」という人もいて、先生からの質問に元気良く答えていました。



### アンモナイトのレプリカのつくりかた

ここに石膏を流し入れて……

待つこと2時間



ぎゅっと押し付けて型をとるよ

まず、みんなで「石や岩がつく言葉」を出しあい、隕石や化石、宝石など様々な回答が挙がりました。講師の坂口先生が実物の隕石や化石を紹介してくださり、その性質や特徴を教わりました。「化石とは1万年より前のもので、5000年ぐらいでは化石と呼べない」というお話では、驚きの声が上がっていました。

アンモナイトの化石から型を取り、石膏を流し込んで一人ひとりアンモナイトのレプリカを作りました。講座の最後に、ドライバーと金槌を使って実際に石を割って、木の葉の化石も発見しました。どちらもお土産として持ち帰り、短い時間ではありましたが、夏の思い出のひとつになったのではないのでしょうか。



とてもきれいに割れたね！

### 講座の内容の参考になる本

〈※すべて図書館で所蔵しています〉

- 『アンモナイトと三葉虫』子どもの科学編集部／編 誠文堂新光社
- 『のんびりオウムガイとせっかちアンモナイト』三輪一雄／著 偕成社
- 『マンモスの謎』ブランデンバーク・アリキ／著 あすなろ書房
- 『化石・恐竜の大研究』富田幸光／監修 PHP研究所
- 『自然科学30のなぜどうして？』国立科学博物館／編著 さ・え・ら書房
- 『地層と化石でタイムトラベル』
- 地学団体研究会『シリーズ・自然だいすき』編集委員会／編 大月書店
- 『バーナムの骨』トレイシー・E・ファーン／文 光村教育図書
- 『化石の大研究（日本列島大地まるごと大研究5）』ポプラ社

### 編集後記

公津の杜分館は、本棚いっぱいの絵本に目を輝かせる赤ちゃんから、第二の人生を楽しむシニア世代の方まで幅広い方々に利用されています。訪れる度に素敵な本との出会いがあれば幸いです。

成田市立図書館だより No. 76  
発行 成田市  
編集 成田市立図書館  
〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-1-3  
☎0476-27-4646  
発行日 2013. 12. 15  
登録番号 成教図13-026



リサイクル適性  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。